

事業番号	15 05 03	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	未来を切り拓く学力の育成事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課	
		実施期間	～	E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進 1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり					

1 事業の概要


事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 ・取組が局所的な支援や情報提供にとどまっており、教員の意識や日常の授業改善にまで届いていない。そのため、教員によって指導力に差があり、伸びる力を伸ばし、全体の底上げを図ることが十分にできていない。 ・子どもたちが自然の中で直接体験を行う機会が不足していることから、自然・野外教育の充実が求められている。
	【目指す姿】 ・全ての学校、全ての授業で「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、授業づくりの共通基盤をつくり、授業改善を進め、児童生徒のめざす資質・能力を育む。 ・信州の豊かな自然を教育資源とした、信州ならではの自然・野外教育プログラムの普及や指導体制の整備により、子どもたちに「自然を通して生き抜く力を」育む。 【実施内容】 ・授業改善推進プロジェクト事業、自然教育・野外教育推進事業、中山間地域の新たな学びの創造事業 など

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]

No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)		H30年度	R1年度
								前年度繰越	0	0	
1	県内の小6児童・中3生徒のうち、全国上位4分の1に含まれる児童・生徒の割合	小6児童:22.7% 中3生徒:23.1%	小6児童:23.3% 中3生徒:25.0% [↗]	コロナの影響で調査なし	小6児童:25.3% 中3生徒:24.7%	—		予算額	現計予算	101,464	112,576
									合計(A)	101,464	112,576
									うち一般財源	93,035	102,528
3	英語コミュニケーション能力水準 ・CEFR A1相当レベル以上(中学生) ・CEFR A2相当レベル以上(高校生)	中学生:31.0% 高校生:35.5%	中学生:39.4% [↗] 高校生:38.1% [↗]	中学生:43.6% [↗] 高校生:40.9% [↗]	中学生:36.6% 高校生:39.3%	達成		決算額(B)	90,071	96,430	
									職員数(人)	7	7
2	県内の小6児童・中3生徒のうち、全国下位4分の1に含まれる児童・生徒の割合	小6児童:25.3% 中3生徒:25.7%	小6児童:25.8% 中3生徒:25.7% [↘]	コロナの影響で調査なし	小6児童:24.2% 中3生徒:23.8%	—					
4	「自分にはよいところがある」と思う児童・生徒の割合	小学生:37.7% 中学生:32.3%	小学生:38.8% [↗] 中学生:32.8% [↗]	コロナの影響で調査なし	小学生:39.9% 中学生:33.5%	—					

成果指標設定理由	1:「探究的な学び」に取り組む中で、学びの成果、明らかになった考えや意見をまとめて発表することが重要であり、主体的な取組の成果と拡がり測る指標として適切であると考えられるため。 2:第3次長野県教育振興基本計画の中でも成果指標として掲げられており、児童・生徒の学力を向上させるための指標として適切であると考えられるため。 3・4:「高校生のための学びの基礎診断」等による測定ツールによる数値は、生徒の基礎学力定着を見る指標として適切であり、学力経年比較が可能であるため。
----------	---

達成状況の分析	(成果指標1,2,4)新型コロナウイルス感染症の影響により全国学力・学習状況調査が中止となり、R1年度は実績値無し。 (成果指標3)英語教員指導力向上研修等により、授業中に生徒同士が英語を使ってやり取りしたり、発表したりする機会が増えたため、生徒の英語コミュニケーション能力が向上している。
---------	--

主な取組	✓信州幼児教育支援センターの開設 ・園種を越えた研修の実施(実践園を中心としたフィールド研修) 質の高い保育に触れ、自園へのチャレンジへつなげ、園内研修をリード	
	✓自然教育・野外教育推進事業の実施 ・指定校:6校 ・外部指導者の派遣により、専門的な知識を有する指導者よりアクティビティ等プログラムを実施	
	✓多彩な教員研修の実施～フロンティアスピリッツ、UDリーダー研修～ ・自己のキャリアステージに応じた課題を明確にした研修の支援 ○麴町中で自律した学習者を育成するカリキュラムマネジメントの研修 ○大田区立第六中(ユネスコスクール)でSDGsに係る研修 ○金沢工業大学KIT高校教員合同研修会での、PBLの体験的な研修	自然教育・野外教育モデル校の実践 地域の鳥の専門家から指導を受けながら、地域のワシタカの渡りを観察する取組

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	・今年度、全国学力学習状況調査が中止となったため、指標となっていた数値が得られなかった。状況によれば来年度以降も指標となる数値が得られない可能性がある。 ・自然教育・野外教育推進事業に関して、資格の無い方については、派遣費用を負担することができず、学校に関わる人をすべて対象とすることはできなかった。 ・フロンティアスピリッツ事業に関して、応募者が予想に比べ少なかったが、追加募集(第Ⅲ期)をすることで一年間を通じて教員の自己啓発へのニーズに応えることができた。さらに事業の広報が課題である。	・全国学力・学習状況調査が実施されれば問題ないが、指標の代替案について検討する必要がある。 ・令和2年度については、モデル校としての募集ではなく、プログラム推進校として、広く外部指導者を活用する学校を募集する。 ・複数の教員が積極的に応募してくる学校がある一方、応募のない学校も多数あり、教員の研修に対する意欲を高められるようにする。

事業番号	15 05 03	細事業一覧（令和元年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	■点検
事業名	未来を切り拓く学力の育成事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
1	授業改善推進プロジェクト事業費		1,750 千円	1,284 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	信州型UD学校支援事業	直接	UDリーダーによるゾーン内研修による信州型UD1.0の普及、並びに信州型UD作成委員会における信州型UD2.0の構築 【UDリーダー10人、研修5回。信州型UD2.0策定：R2年3月】	
2	信州教育の学びの基盤づくり推進事業	直接	信州型UDを集約したリーフレット及び新学習指導要領の趣旨を教科横断的な6つの視点で整理した手引書を作成 【信州型UDを活用した研究主任サポートブック:3,000部作成】 【信州教育の学びの基盤:900部作成】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
2	自然教育・野外教育推進事業費		240 千円	273 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	自然教育・野外教育推進事業	直接	平成30年に策定した「自然教育・野外教育アクティビティとプログラム集」を参考に、モデル校による自然教育・野外教育プログラムを実践 【モデル校6校指定】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
3	中山間地域の新たな学びの創造事業費		2,100 千円	1,492 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	中山間地域の新たな学び開発チームの設置	直接	中山間地域の新たな学び開発チームの設置し、ICTを活用したカリキュラム開発や教材研究等を実施 【3チーム設置、プロジェクト会議3回実施】	
2	中山間地域リーディング・スクールの設置	直接	中信、南信、北信の3地域において中山間地域リーディング・スクールを指定し、ICT活用した学びを行うための校内研修を実施 【指定校：飯田市立上村小学校、木曾町立三岳小学校、栄村立栄小学校。研修1回】	
3	ICT活用・遠隔授業	直接	中山間地域の新たな学び開発チームが作成した少人数のよさを生かしたICTの活用例を実践するとともに、県内への普及のため研修会を実施 【交流授業3回。研修1回】	
4	へき地教育充実	直接	第68回全国へき地教育研究大会長野大会への支援 【実行委員会に負担金を拠出：1,000千円】	

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
4	教職員研修事業費	61,853 千円	67,082 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	教職員研修事業	直接 委託	初任者研修などの法定研修及び海外視察等を含む各種研修を実施 【フロンティアスピリッツ参加者：US研修3人。国内研修20人、自己啓発研修50人】 信州型UDの動画教材の撮影・編集・HP作成等を民間事業者へ委託して実施 【委託先：長野放送。動画教材16本作成】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
5	総合教育センター研修費	23,011 千円	22,781 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	総合教育センター研修費	直接	初任者研修などの法定研修、教員の資質向上のための希望研修及び生徒実習等の各種研修を実施 【参加者等：法定研修66講座、4,855人。希望研修281講座、4,879人。その他研修65講座、332人。生徒実習：28校、2,026人】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
6	総合教育センター研究費	830 千円	963 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	総合教育センター研究費	直接	総合教育センターにおける教育に関する基本的研究及び専門的・技術的事項の研究調査等の実施 【「学びの改革フォーラムながの」等での発表。ホームページ上での発信】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
7	幼児教育振興事業費	287 千円	2,915 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	幼児教育支援センター運営事業 幼児教育アドバイザー・チーム設置事業	直接	信州幼児教育支援センターを新設し、保育者研修等について検討するとともに、実践を通して学びあうフィールド研修等を実施 【参加者等：フィールド研修実施園5園、682名】